

「山口市過疎地域持続的発展計画（案）」に対する御意見及びこれに対する市の考え方

1 募集期間 令和7年11月25日（火）～令和7年12月24日（水）

2 意見提出者 1名（4件）

意見者	意見の要旨	意見に対する市の考え方
意見者 1	<p>① 「第一章 過疎地域の持続的発展に関する基本的な事項」のうち、「地域の概況」における歴史的条件の記述は、中心市街地の住民や若い世代、移住者にとって地域理解を深める上でとても大切であると思う。歴史を知ることは直接的な経済的利益にはつながらないが、歴史的に由緒ある地域で生き、働くことは、金銭的な価値に換算できない「過疎地域の価値」であり、徳地・秋穂・阿東といった過疎地域の歴史に焦点を当てたシンポジウム、講演会、山口市歴史民俗資料館での企画があってもよいのではないかと考える。</p>	<p>① 第2章過疎地域の持続的発展のために実施すべき施策に関する事項に位置付けております「10 地域文化の振興等」の中で、具体的な取組を検討してまいります。 御指摘の内容は、御意見として参考にさせていただきます。</p>
	<p>② 山口市が「明治維新策源地」を掲げる中で、阿東地域では維新関連の史跡の標柱が破損したままのところもある。将来にわたり語り継ぐべき郷土の歴史（史跡）については、保存・顕彰を進めることが重要だと考えており、市として適切な対応を取ってもらいたい。過疎地域の歴史顕彰や文化財保護は、過疎地域の持続的発展に向けた重要な第一歩ではないだろうか。</p>	<p>② 第2章過疎地域の持続的発展のために実施すべき施策に関する事項に位置付けております「10 地域文化の振興等」の中で、具体的な取組を検討してまいります。 御指摘の内容は、御意見として参考にさせていただきます。</p>

<p>③ 第2章「移住・定住・地域間交流の促進、人材育成」に関して、地域おこし協力隊として活動し、卒業した方の取組は、移住・定住の促進や関係人口の創出に大きく寄与しており、市として可能な範囲での支援をお願いしたい。</p> <p>元地域おこし協力隊員の現在の取組を広報番組などで事例紹介することも、本人の意向を踏まえ、検討してはいかがだろうか。</p>	<p>③ 第2章過疎地域の持続的発展のために実施すべき施策に関する事項に位置付けております「1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成」の中で、具体的な取組を検討してまいります。</p> <p>御指摘の内容は、御意見として参考にさせていただきます。</p>
<p>④ 市として、「公共」に資する食の安定供給に関し、待ちの姿勢、受け身の姿勢ではなく、各農家、各法人の奮闘に心を寄せ、前のめりの姿勢で関わっていくことが重要と感じる。</p> <p>農業が安心してできる市としての評価が高まれば若い人に限らず、人は集まってくるのではないか。意欲的な市独自の政策、予算措置を希望、期待する。</p> <p>・「山口市がんばる農業者支援事業」について、令和8年度以降は、より申請しやすく補助率の高い、生産者の省力化を支援する形に改善すると助かる生産者は多いと感じる。令和7年度予算に対する応募状況やニーズとの乖離を分析し、不足があれば予算増額を望む。実際に補助を受けた生産者からは負担軽減に大きく寄与したとの声があり、補助を必要としている生産者を可能な限り支援できる事業となってほしい。</p> <p>・「多面的機能支払交付金制度」や「山口市農業用施設等整備事業」の活用実績を検証し、十分に使われていない場合は改善策を講じるべきである。家族経営や小規模農家が水路維持などの管理を担っている割合は少なくないので個人負担に依存せず、使い勝手のよい制度設計と十分な予算確保を求める。</p>	<p>④ 第2章過疎地域の持続的発展のために実施すべき施策に関する事項に位置付けております「2 産業の振興」の中で、具体的な取組を検討してまいります。</p> <p>御指摘の内容は、御意見として参考にさせていただきます。</p>

<ul style="list-style-type: none">・全国的に広がる有機・エシカル給食の流れを踏まえ、子どもたちに安心・安全な米を提供するとともに、食育・農育の観点から、徳地農業公社が学校給食向けに有機米などの生産に取り組むことを検討してはどうか。・鳥獣被害防止対策として里山の保全・役割について、市として専門家の見識を学ぶ機会をつくってほしい。特にイノシシによる被害は甚大で、市が実態を的確に把握・調査し、段階的に解決するためのロードマップの作成と十分な予算措置を講じることが不可欠である。農地集積や法人参入が進んでも、鳥獣被害防止対策という現実的な負担を担う体制がなければ持続性は確保できず、規模拡大やスマート化だけでは解決しない。市は鳥獣被害防止対策を公共事業として位置づけ、政策と予算を総動員して対応するよう切に願う。	
--	--